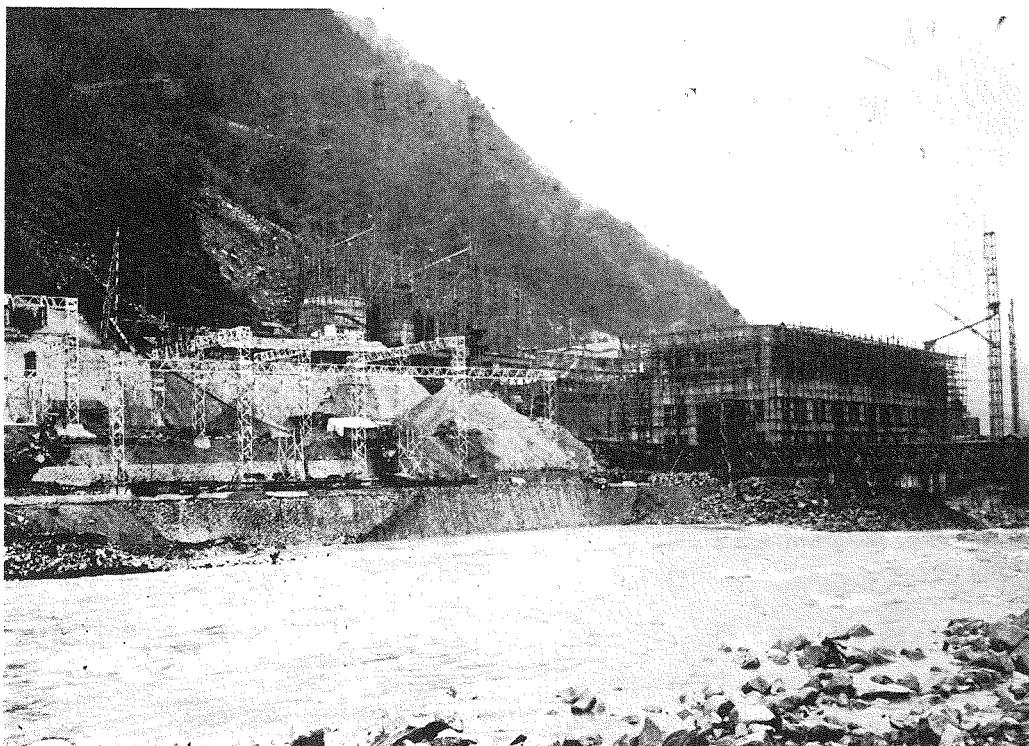


矢作水力株式會社  
泰阜發電所工事



本工事に就ては昨年七月號の本誌に、矢作水力株式會社の太田土木課長が詳細寄稿せられて居るから参照されたい。寫眞に就て概略を説明すると前頁の寫眞は竣工近づきたる堰堤で、下流より見たるもの長野縣下伊那泰阜村ホツキに於て天龍川を横断してゐる。高さ岩盤上最高45米、延長153.525米にして堰堤の上流約100メートルの左岸に取水口があり、それより直徑5メートル、延長約515メートル乃至600メートルの耐壓隧道4本により減壓水槽に至り内徑4.5メートルの銑接水壓钢管を通して發電所に至る。上の寫眞は工事中の減壓水槽(中央稍左寄)の發電所(右端)變壓所(左端)で、減壓水槽は各内徑11メートル、高27メートルの鐵筋コンクリート造である。